

ヘルパーステーションあい 運営規程

(事業の目的)

第1条 有限会社 いずみソーシャルサポートが開設する指定訪問介護事業所（以下「事業所」という。）が行う指定訪問介護の事業（以下「事業」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、要介護状態にある高齢者に対し、適正な指定訪問介護を提供することを目的とする。

(運営の方針)

第2条 事業所の訪問介護員は、要介護の介護を目的として、その者の居宅において、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活の生活上の支援を行う。

2 事業の実施に当たっては、懇切丁寧に行うことを旨とし、利用者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいように説明を行うとともに、介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術を持ってサービスの提供を行う。

3 前項に規定するサービスの提供は、常に利用者の心身の状況を把握しつつ、その希望に添ったものでなければならない。

4 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとする。

(事業所の名称)

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- 一 名称 ヘルパーステーション あい
- 二 所在地 徳島県板野郡藍住町東中富字敷地傍示 50 番地 1

(従業者の職種、員数及び職務内容)

第4条 事業所に勤務する従業者の職種、員数及び職務内容は、次のとおりとする。

- 一 管理者 （常勤兼務 1 名）
管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行う。
- 二 サービス提供責任者 （常勤専従 1 名）
サービス提供責任者は、指定介護予防の利用申込みに係る調整、訪問介護員に対する技術指導、訪問介護計画の作成等を行う。
- 三 訪問介護員 （常勤専従 1 名 常勤兼務 5 名 非常勤兼務 3 名 非常勤専従 1 名）
介護職員は、適切な技術を持って指定訪問介護の提供に当たる。

(営業日及び営業時間)

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

- 一 営業日 月曜日から土曜日
- 二 営業時間 午前8時から午後6時までとする。
- 三 電話等により常時連絡が可能な体制とする。

(指定訪問介護の内容)

第6条 指定訪問介護の内容は、次のとおりとする。

- 一 身体介護
- 二 生活援助

(指定訪問介護の利用料その他必要な費用の額)

第7条 指定訪問介護を提供した場合の利用料の額は、介護報酬告示上の額によるものとし、当該指定訪問介護が法定代理受領サービスである場合は、介護報酬告示上の額に利用者の介護保険負担割合証に記載された負担割合を乗じた額とする。

2 前項に定める額のほか、通常の事業の実施地域以外の地域に居住する利用者に対して行う訪問介護に要した交通費の額の支払いを利用者から受けることができるものとする。

- 一 通常の実施地域を越えて片道おおむね3キロメートル未満 300円
 - 二 通常の実施地域を越えて片道おおむね3キロメートル以上 500円
- (3キロメートル以降2キロメートル毎に100円加算とする。)

(この場合、サービス提供者からの距離とする)

3 前項に規定する費用の額に係るサービスの提供に当たっては、あらかじめ、利用者又はその家族に対し、当該サービスの内容及び費用について説明を行い、利用者の同意を得なければならない。

(通常の事業の実施地域)

第8条 通常の事業の実施地域は、徳島市、鳴門市、藍住町、板野町、上板町とする。また、各関係機関との連携を積極的に行い、利用者にとって最適なサービス提供が実現できる運営に努める。

(緊急時等における対応方法)

第9条 従業者は、指定訪問介護の実施中に、利用者の病状に急変その他緊急事態が生じた時は、速やかに主治医に連絡する等の措置を講じるとともに、管理者に報告するものとする。

(虐待防止に関する事項)

第10条 事業所は、虐待の発生又はその再発を防止するため、次の各号に掲げる措置を講じるものとする。

(1) 虐待の防止のための対策を検討する委員会を定期的を開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図る。

(2) 虐待の防止のための指針を整備する。

(3) 従業者に対し、虐待の防止のための研修を定期的実施する。

(4) 前3号に掲げる措置を適切に実施するための担当者を置く。

2 事業所は、サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者(利用者の家族等高齢者を現に養護する者)による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報するものとする。

(その他運営に関する重要事項)

第11条 事業者は、従業者の質的向上を図るため、研修機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制の整備を行うものとする。

一 採用時研修 採用時から3箇月以内

二 継続研修 年2回

2 従業者は業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持する。

3 従業者であった者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者でなくなった後においてもこれらの秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とする。

4 この規程に定めるもののほか、運営に関する重要事項は、有限会社いずみソーシャルサポートと事業所の管理者との協議により定めるものとする。

附 則

この規程は、令和8年3月10日から施行する。